

## 新春交流セミナー開催要項

### [趣旨]

多くの民意を得て3年余り前に政権が交代したが解決すべき課題を積み残したままで、今また多党に分化して衆議院選挙がたたかわれている。その間にも格差社会で生じたさまざまな生活困難に直面している人々は深刻な問題をかかえる生き方を余儀なくされている。

平成23年度の警察庁統計によれば自らの意に反しての「交通事故死」は4,612人、「殺人事件」は1,051件を数えているが、近年の年次統計では年々減少している。それに反し自らの意思で命を絶つ「自殺者」の数は30,651人と14年連続で3万人を超えている。国の最高法規である憲法がうたう「幸福追求権(13条)」や「生存権(25条)」も現下の状況では空疎な空念仏に聞こえてくる。

しかしその一方で、社会の隙間に落ち込んだ人々にたいし、人間としての尊厳を保ちながら自立生活を維持できるよう懸命な支援活動を展開している先駆的取り組みも多くある。今回のセミナーでは、自ら尊い命を絶とうとする人を未然に予防しその後の自立生活を支援する活動についての基調講演に続き、失業と貧困の厳しい現状、第3の家庭養護と注目しているファミリーホーム、権利擁護活動の実際について発題願ひ、ソーシャルワークの新たな認識を深めたいと思量している。

### 記

1. 日 時：平成25年1月12日(土) 13:00～17:00
2. 会 場：大阪ガーデンパレス(〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-3-35)  
TEL 06(6396)6211(代表)
3. 企画内容

### ～日本の社会福祉はこれでいいのか～

開会挨拶 岡本民夫 (NPO法人日本ソーシャルワーカー協会会長)

### 第1部 基調講演 「社会の隙間に落ち込んだ人々への支援 ～自殺予防・自立生活支援への取り組み～」

13:10～14:40 (90分)

講師 藤 藪 庸 一 (白浜レスキューネットワーク理事長)

### 第2部 シンポジウム 「貧困・子ども福祉・権利擁護への新たな取組」

14:50～17:00 (130分)

#### シンポジスト

#### 「釜ヶ崎の失業と貧困～西成労働福祉センターの現状」

海 老 一 郎 (財団法人西成労働福祉センター)

#### 「ファミリーホーム～第3の家庭養護～」

石 井 勲 (やわらぎの家 ホーム長)

#### 「密着型NPOとしての権利擁護活動」

鈴 木 貴 子 (社会福祉法人白寿会 法人本部課長)

コーディネーター：大塚保信(大阪ソーシャルワーカー協会)

4. 参加費(資料代を含む) 会 員：(日本ソーシャルワーカー協会) 無料  
非会員：学生500円 一般1,000円

・・・お問い合わせ：主 催 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会・・・

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8番地 森山ビル西館4階401号室

(Tel:03-5913-8871 Fax:03-5913-8872 E-mail:jasw@jasw.jp)

参加希望の方は、氏名、住所、Tel、Fax、所属をFax、郵便、E-mail等でご連絡下さい。

下記申込票に所定の事項をご記入の上、FAX 送信をお願い申し上げます。(郵便、E-mail も可)

締切日： 2012年12月21日(金)

(2013年1月10日(木)まで 延長)

FAX ; 03-5913-8872

E-mail [jasw@jasw.jp](mailto:jasw@jasw.jp)

新春福祉交流セミナー 参加申込票

氏名	TEL FAX 男・女 E-mail	
住所	〒	
所属	JASW会員 大阪SW会員 非会員(一般・学生)	